

施策評価管理シート

2013(平成25)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
健康福祉部	菅生 治郎	63-7579 (健康福祉政策室)

施策体系	政 策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本施策	3	健康福祉ネットワークの構築
	施 策	1	健康福祉ネットワーク

1. 施策の基本方針 Plan

- ・ 地域の見守りネットワークの構築に取り組み、人と人、人と地域の心豊かな共助のネットワークを広げます。
- ・ 保健、医療、福祉の連携を強化して生涯にわたり元気で健やかな暮らしを創造します。
- ・ ノーマライゼーションの理念のもと、人にやさしい、安心のまちづくりを進めます。

2. 目標 Plan

重点目標

- ・ 有償ボランティアによる日常生活の支援体制を整備するため、地域ささえあい事業を推進します。
- ・ 災害時等緊急時を想定した近隣による見守り・支援体制の充実を図るため、地域あんしんねっとの構築を進めます。
- ・ 地域における福祉資源が有効に活用され、福祉のまちづくりが一体的に推進されるよう、情報交換、意見交換の仕組みを構築します。

目標達成に向けた課題 Plan

- ・ 超高齢社会を迎え、支援が必要な高齢者を元気な高齢者が支える社会としていくことが求められています。地域ささえあい事業を有効な仕組みとするためには、住民と地域づくり組織の理解と行動が必要です。
 - ・ 家族構成の変化や隣近所との関係が希薄になる中、災害に強いまちづくりには、向こう三軒両隣の顔の見える関係づくりが必要です。
 - ・ 様々な地域課題に対応するため、社会福祉協議会が中心となって地域福祉コーディネートの機能を発揮することが必要です。
- < 行政評価委員会からの意見 >
意見なし

施策指標 (目標) 及び達成状況 Plan Do

施策指標 (目標) の内容 (単位)		現状値 (H20)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
保健福祉サービスにかかる市の情報提供や相談体制を評価している市民の割合 (%)	目標	-	-	-	55.0	57.0	
	成果	52.7	60.4	61.4	61.9		100%
ボランティア登録人数 (人)	目標	-	-	-	3,200	3,260	
	成果	2,566	2,420	3,332	3,371		100%
ボランティアコーディネーター養成数【延べ値】 (人)	目標	-	-	-	8	11	
	成果	4	5	6	6		29%
まちの保健室における相談件数【延べ値】 (件)	目標	-	-	-	105,000	193,500	
	成果	16,738	55,750	75,985	93,478		43%
ユニバーサルデザインアドバイザー数【延べ値】 (人)	目標	-	-	-	52	55	
	成果	48	50	50	50		29%

3. 取組内容 Do

課題解決への取組内容

- ・ 日頃から要援護者に対して、支援者が見守りや声かけなどを行うことにより、地域における近隣同士で助け合える関係づくりを行い、災害時だけでなく、孤立死対策や急病時の迅速な支援、認知症者や障害者の見守りなどにもつなげました。 < 地域あんしんねっと >
 - ・ 支援の必要な人に対してそれぞれのニーズに応えるための有償ボランティアの仕組みを地域内で構築しました。 < 地域ささえあい >
 - ・ 「地域あんしんねっと」で構築した地域内の見守り支援ネットワーク、「地域ささえあい」で構築した地域で助け合うしくみをうまく生かし動かすことができるよう、まちの保健室にコミュニティーソーシャルワーク(CSW)能力を備え、社会福祉協議会とともにサポートを行いました。
- < 行政評価委員会からの意見に対する取組内容 >
意見なし

地域等との連携、協働に向けた取組 **D o**

- ・地域づくり組織が主体となって実施する「地域あんしんねっと」や「地域ささえあい」の活動を促進するため、働きかけや財政支援を行いました。
- ・民生委員と連携し要介護者の生活実態の調査や見守り・支援活動を行なうとともに、民生委員の資質向上のため研修等を支援しました。
- ・社会福祉協議会と連携し、地域づくり組織との情報交換や意見交換を目的に連絡会議を開催しました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 14 事業)

D o

C h e c k

事務事業シート番号	事業名・担当室名 (事業名の印は、市長の重点施策事業を示しています)	事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価		
		2011 (H23)	2012 (H24)	事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度	
1034	地域ささえあい事業	健康福祉政策室	8,826	8,503	A	実践している	継続(現行)	A	B
1184	災害時要介護者支援事業	健康福祉政策室	100	347	A	実践している	継続(改善)	A	B
1254	ワンストップ福祉相談支援事業	地域包括支援センター	0	4,143	B	実践している	H24完了	B	C
3011	遺族連合会補助金	健康福祉政策室	191	191	-	実践している	継続(現行)	-	-
3013	社会福祉協議会運営補助金	健康福祉政策室	35,774	35,774	B	実践している	継続(現行)	B	C
3016	地域福祉増進事業補助金	健康福祉政策室	52,686	52,686	A	実践している	継続(現行)	A	A
3018	要介護者等日常生活支援事業	健康福祉政策室	2,950	2,950	A	実践している	継続(拡大)	A	B
3101	地域移動支援活動補助金	健康福祉政策室	0	1,500	A	実践している	継続(現行)	A	B
4105	地域福祉活動拠点施設整備事業	健康福祉政策室	15,359	17,391	A	実践している	H24完了	B	B
5005	総合福祉センター費	健康福祉政策室	40,500	40,500	B	実践している	継続(改善)	B	C
6051	社会福祉総務一般経費	健康福祉政策室	9,335	7,062	A	実践している	継続(現行)	A	B
6052	社会福祉統計調査事業	健康福祉政策室	0	58	-	該当しない	継続(現行)	-	-
6053	民生委員・児童委員活動費	健康福祉政策室	5,426	5,421	A	実践している	継続(現行)	A	A
8002	名張市民生委員児童委員協議会連合会事務局業務	健康福祉政策室	0	0	A	該当しない	継続(現行)	A	B
合計(単位：千円)			171,147	176,526					
小計(うち、一般会計分)			171,147	176,526					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

5. 部局による施策評価

C h e c k

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> ・有償ボランティアの取組については、平成24年度は新たにつつじが丘地域が移動支援を比奈知地域が日常生活支援を立ち上げ、取組地区は5地区(うち3地区は移動支援も実施)となりました。 ・まちの保健室が中心となって民生委員や地域住民と協力・連携して要介護高齢者を見守る体制づくりを進めました。 ・社会福祉協議会による救急医療情報キットを活用した安心ネットワークづくり事業を支援しました。 ・三重県が実施するパーキングパーミット制度にあわせて、市の駐車場におもいやり駐車区画(38施設、91区画)を整備しました。

6. 今後の施策の方向性、改善方法 **A c t i o n**

- ・空前の高齢化が進行するなか、高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、引き続き「地域あんしんねっと」の構築と「地域ささえあい」の仕組みの拡大に取り組みます。
- ・地域の資源をつなぎ、もれなく見守るネットワークの必要性を地域住民とともに考え、必要な体制を整えるよう取り組みを進めます。
- ・あわせて、地域にとらわれず、社会的課題に取り組むボランティア活動を推進し、一人ひとりを支える総合的な支援体制を整備します。

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他(意見)